

既存住宅状況調査技術者向けスキルアップ講習会 ～既存住宅状況調査の実務を知る～

2018年4月、宅地建物取引業法の一部を改正する法律が施行され「既存住宅状況調査」がスタートします。この調査を行える者は、日本建築士会連合会等を講習登録機関とする「既存住宅状況調査技術者講習」を受講し審査に合格した建築士に限られています。本会が実施した講習会は、昨年、延べ5回、受講者約360名に及んでおり、本会会員からも多くの修了者が誕生しました。

しかし、受講修了者といえども皆さん本調査の実経験が殆どなく業務着手に戸惑われる方が数多くおられるのではないかと推察いたします。

そこで、今回、東京建築士会の協力を得て、既存住宅状況調査の実務を理解していただくための講習会を実施することになりました。皆さん、この機会を逃さず、是非、受講されますようご案内いたします。

また、これから当該調査技術者をめざす方なども実務を知る良い機会かと思しますので、是非、受講してみたいかがでしょうか。

記

1. 日 時 平成30年6月6日(水) 午後1時30分から5時まで
2. 場 所 水戸市青柳町4195 「建設技術研修センター」
TEL 029-228-3881
3. 定 員 200名(先着)
4. 受講料 会員 8,000円 非会員 12,000円
5. 申し込み 茨城県建築士会事務局へ5月25日(金)までにお申し込みください。

平成30年度 既存住宅状況調査技術者向けスキルアップ講習会受講申込書

会員 支部名() 非会員

氏 名 _____ (連絡先) 電話 _____
FAX _____
Eメール _____

申し込み先 茨城県建築士会事務局 FAX 029(305)0330
Eメール kyy05413@nifty.com

※受講申し込みは、おひとり1枚でお願いします。
(受講券は講習会前にFAX又はEメールにて送付いたします。)

講習会カリキュラム

平成30年6月6日（水）

受付開始 12時30分

テーマ：既存住宅状況調査の実務を知る。

| | | |
|-------------|--|------------|
| 13:30~14:30 | 既存住宅状況調査制度と建築士を取り巻く現状 | 講師：川崎 修一氏 |
| 14:40~15:50 | 既存住宅状況調査（一次インスペクション）の現場 | 講師：山本 覚氏 |
| 16:00~16:50 | 二次、三次インスペクションの位置づけ エコリノベーション：横浜市の断熱改修に関する取り組み | 講師：佐々木 龍郎氏 |
| 16:50~17:00 | 質疑・応答 | |

■講師紹介

1. 川崎修一氏

（株）川崎建築計画事務所 代表取締役

建築の設計監理を生業とし、福祉施設、学校施設建設のコンサルや約款研究、建築紛争における司法支援活動等を行っている。

日本建築士会連合会インスペクション部会委員、東京建築士会理事

2. 山本 覚氏

山本覚建築設計事務所 代表

横浜市青葉区にて住宅や店舗の設計監理を行いながら、10年以上建物調査を行ってきた。また、資格学校の講師も兼任している。今後は、環境に即した建物の推進を目指していきたい。

東京建築士会正会員

3. 佐々木龍郎氏

（株）佐々木設計事務所 代表取締役

建築の設計監理を生業としながら、横浜市にて断熱改修普及の教科書編集、セミナー企画運営等を行っている。昨年、株式会社エネルギーまちづくり社を共同で設立、断熱二節電を軸とした地域再生への取り組みを開始した。東京建築士会理事